

2022年8月1日

JP モルガン証券株式会社
JP モルガン・チェース銀行 東京支店
JP モルガン・アセット・マネジメント株式会社
JP モルガン・マンサール投信株式会社

J.P.モルガン 顧客本位の業務運営に関する原則

JP モルガン証券株式会社、JP モルガン・チェース銀行東京支店、JP モルガン・アセット・マネジメント株式会社、JP モルガン・マンサール投信株式会社(以下、総称して「J.P.モルガン」)は、米国ニューヨークに本社を置くグローバル総合金融サービス会社である JP モルガン・チェース・アンド・カンパニー(以下、「JP モルガン・チェース」)の日本における事業会社として金融サービスを提供しています。

JP モルガン・チェースは、投資銀行、証券取引、資金決済、証券管理、資産運用、プライベート・バンキング、コマーシャル・バンキング、コンシューマー・コミュニティ・バンキングなど金融分野のあらゆる機能を有するグローバル企業であり、2004年7月に Business Principles(ビジネス原則)を制定し、グローバルベースでお客様本位の取り組みの徹底を図っております。

J.P.モルガンは、金融庁が2017年3月に公表した「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択しております。採択にあたりましては、前述の JP モルガン・チェースのビジネス原則を基盤としました。下記に、その趣旨を説明いたします。なお、JP モルガン・チェースのホームページで[ビジネス原則の原文](#)を公表しておりますが、参考訳を別添にてご紹介いたします。

JP モルガン・チェースのビジネス原則は、お客様から世界中で最も信頼される総合金融サービス会社となることを志向して定められました。第一に顧客サービス、第二に業務運営、第三に企業責任、最後に企業文化の4つの観点から20の基本方針を掲げております。全ての項目がお客様と長期的で持続的なビジネス関係を構築することを踏まえて定められており、今般 J.P.モルガンが採択した「顧客本位の業務運営に関する原則」の基盤となっております。JP モルガン・チェースのビジネス原則ではお客様本位の観点から次の3項目を掲げております。

- お客様第一主義を貫く
- お客様及び現場のニーズに即応し、地域に根ざした業務を遂行する
- お客様に優れたサービスを提供するために、将来を見据えた投資を行い、世界一流の事業基盤を構築する

J.P.モルガンでは、上記項目を企業文化として定着させることに加え、金融商品・サービスを提供するインベストメント・チェーンの各段階に応じてお客様本位の取り組みを徹底するために、各種方針を策定し、実践しております。JP モルガン・チェースのホームページで [Code of Conduct\(行動原則\)の原文](#)、日本におけるJ.P.モルガンのホームページの[重要事項のご連絡](#)にてご覧いただけます。それらに加えて、今般、下記項目を基本原則といたします。

- お客様の取引経験や金融知識等を考慮した上で、各お客様にふさわしい金融商品・サービスの組成、販売、提案を行い、商品・サービスの説明と手数料等の透明性向上に注力すること
- 取引においてお客様との利益相反の可能性のある取引を適切に管理すること
- プロフェッショナル人材育成のための従業員研修等を行うこと
- 適切な報酬・業績評価体系を整備すること
- 適切なガバナンス体制を維持すること

J.P.モルガンでは、4 社各社のビジネスに応じてお客様本位の業務運営を実現するための取り組みを実施し、市場動向にかかわらずお客様の信頼・信任を獲得し、長期にわたり持続的な取引関係を構築していくことを念頭におきビジネスを行っていく所存です。

以上

別添

JP モルガン・チェース ビジネス原則

ビジネス原則は当社の経営の要であり、将来を見据え、会社を強くし、守り、成長させていくための原則です。ビジネス原則に基づいて行動することで、世界で最も信頼される金融機関になることにつながると考えています。私たちは、特定の結果や、リスクなしの成果を約束することはできません。私たちができること、そして約束できることは、真実に向き合い誠実であること、ビジネス及び見通しについて正直に誠実な評価を提供すること、論理性と尊厳を持って行動すること、そして、正しいことを行なうことです。いずれも決して容易なことではなく、近道でもありません。私たちは、お客様、社員、株主及び地域社会が誇りに思える会社であるよう、確固たる決意を持って取り組んでまいります。

優れたクライアント・サービス

- お客様第一主義を貫く
- お客様及び現場のニーズに即応し、地域に根ざした業務を遂行する
- お客様に優れたサービスを提供するために、将来を見据えた投資を行い、世界一流の事業基盤を構築する

卓越した業務運営

- 高いパフォーマンス目標を設定する
- 財務やリスクを厳格に管理し、盤石な財務基盤を維持する
- 最良のガバナンスと内部管理体制を目指す
- 常に自らが当事者、あるいはパートナーのように考えて行動する
- 最善で効率の良いシステムと業務運営基盤を構築し、維持する
- 常に規律を持って行動する
- 専門性を持ち迅速に業務を遂行する

誠実、公正、責任ある行動

- 誠実さにおいては妥協しない
- 事実に向き合う
- 不屈の精神を持つ
- 互いに尊重し合い、オープンで思いやりと謙虚さのある環境を育む
- 地域社会の発展のために貢献する

結果を出すチームと企業文化

- ダイバーシティを重視した採用を行い、研修の機会を提供し、優秀な人材に長く活躍してもらう
- 社員が互いに誠実で士気の高いチームを構築する
- あらゆる社員に対してもオープンで、アントレプレナー精神を伴った実力主義を貫く
- 誠実かつ明確で一貫性あるコミュニケーションを心掛ける
- 良いリーダーになるために努力する